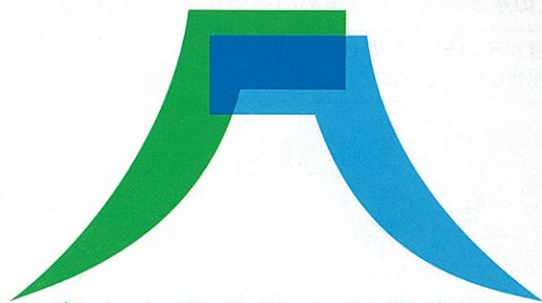


富士山火山ガイドマップ

～安全に観光を楽しむために～



富士山を世界文化遺産に

富士山は活火山だって知ってるかい？

そうなの？じゃあ富士山は噴火するの？

江戸時代には大きな噴火があったんだよ。今では富士山が噴火しそうかどうかいろんな監視・観測をしてる人たちがいるんだ。富士山の噴火警戒レベルに注意してね。

ふ～ん。だから私たちは安心して富士山で遊べるんだね。

今度噴火しそうなき、僕達はどうしたらいいのかな。もっといろいろ知りたいな！

それじゃあ簡単に紹介しよう。

富士山火山ガイドマップに関するお問合せ

お問合せ先：山梨県砂防課
 TEL : 055-223-1710 / FAX : 055-223-1714
 E-mail : sabo@pref.yamanashi.lg.jp
 ホームページアドレス
<http://www.pref.yamanashi.jp/sabo/index.html>

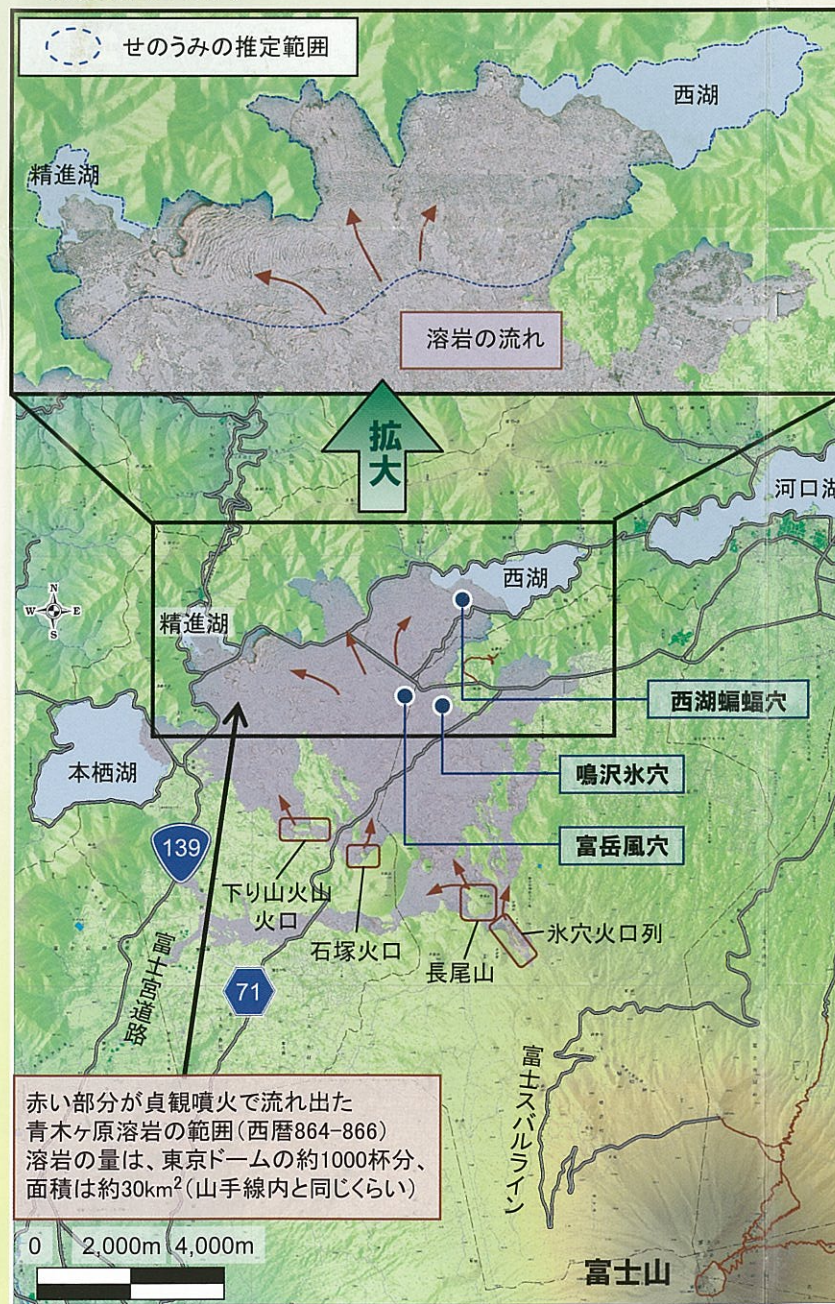
富士山の三大噴火

富士山の噴火を記録した史料は数多く残っています。記録の中でも、特に大きな噴火である延暦噴火、貞観噴火、宝永噴火の3つの噴火は、富士山の三大噴火として知られています。

西暦年代	活動の種類	古記録の記載事項(抜粋)
800～802	延暦噴火	碎石が足柄路を塞いだので箱根路を開いた(日本紀略)
864～866	貞観噴火	溶岩流が本栖湖と「せのうみ」に流れ込んだ(日本三代実録)
1707	宝永噴火	宝永東海地震の49日後から2週間にわたって爆発的な噴火が生じた(史誌多数)

貞観噴火と富士五湖

貞観噴火で流れ出した溶岩は、当時の「せのうみ」と本栖湖に流れ込み、せのうみを精進湖と西湖に分断しました。そのため精進湖、西湖の湖面の標高は、現在も同じです。



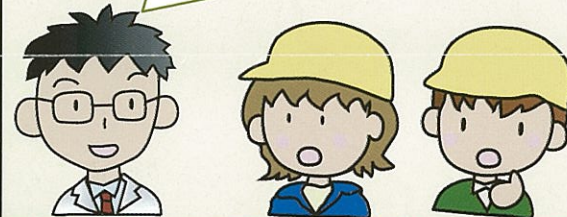
赤い部分が貞観噴火で流れ出した青木ヶ原溶岩の範囲(西暦864-866)溶岩の量は、東京ドームの約1000杯分、面積は約30km²(山手線内と同じくらい)

火山の恵みと美しい景観

富士山の噴火はおそろしい災害を引き起こしてきましたが、その一方で、広くなだらかな土地、肥沃な土壌、豊富な地下水など、人々に多くの「恵み」を与えています。富士山麓には、火山独自の造形である溶岩トンネルや溶岩樹型、貞観噴火の溶岩の上に生まれた青木ヶ原樹海など、他では見ることのできない景色が広がっています。



「せのうみ」という大きな湖に貞観噴火の溶岩が流れ込んで、現在の精進湖と西湖の形になったんだよ



富士五湖の成りたち「せのうみ」と貞観噴火

貞観噴火でできた溶岩トンネル



さいこ こうもりあな 西湖蝙蝠穴

富士山麓最大規模の溶岩洞穴。溶岩ドーム、溶岩鍾乳石、溶岩棚、縄状溶岩などを見ることができ、夏、冬を通じて暖かい洞内は、コウモリが生息している。



なるさわひょうけつ 鳴沢氷穴

洞穴内部の年間平均気温が約3度と低く、一年中、氷に覆われている。洞穴内では氷柱を見ることができ、最も成長する4月ごろには、直径50cm、高さ3mの巨大なものとなる。



ふかくふうけつ 富岳風穴

洞穴の平均気温は約3度。冬に結氷した氷を見ることができ、溶岩棚や溶岩鍾乳石、縄状溶岩などを観察できる。洞穴内部は音を吸収する玄武岩質の壁で、音が反響しない。

溶岩トンネルのできかた



- ① 溶岩流が斜面を流れます。
- ② 溶岩流の空気に触れた部分が冷えて固まります。
- ③ 表面は固まりますが、中は高温のマグマや高熱のガスのままで、表面の殻を突き破り流れ出ます。そのときに残る空洞が溶岩トンネルです。



山梨県立富士ビジターセンターでは、観光に役立つ情報や富士登山に必要な情報をはじめ、富士山の成り立ちや安全に富士山地域を楽しむための情報を提供しています。

- 【所在地】 〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-1
- 【電話番号】 0555-72-0259
- 【URL】 <http://www.yamanashi-kankou.jp/visitor/index.html>
- 【開館時間】 8時30分～17時(夏季延長あり) 最終入場は閉館30分前まで
- 【閉館日】 年中無休
- 【入場料】 無料
- 【駐車場】 無料: 大型バス15台・乗用車100台

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)及び基礎地図情報を使用した。(承認番号 平23情使、第761号)」

噴火警戒レベル	噴火警戒レベル1(平常)	噴火警戒レベル2(火口周辺規制)	噴火警戒レベル3(入山規制)	噴火警戒レベル4(避難準備)	噴火警戒レベル5(避難)
噴火警戒レベル および 火山活動の状況	火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)。	火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には、生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には、生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予測される(可能性が高まってきている)。	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。
避難ゾーン内における観光者・登山者の行動	【1次・2次・3次避難ゾーン】 特に活動制限なし	【1次避難ゾーン】火口周辺などの限定的な危険地域への立入り規制等 【2次・3次避難ゾーン】特に活動制限なし	【1次避難ゾーン】活動自粛(入山・登山規制等) 【2次・3次避難ゾーン】特に活動制限なし	【1次避難ゾーン】入山・登山禁止 【2次・3次避難ゾーン】活動自粛(入山・登山規制等)	【1次・2次避難ゾーン】入山・登山禁止 【3次避難ゾーン】活動自粛(入山・登山規制等)

公的機関から出される避難情報に注意して、落ち着いて行動しましょう

1次避難ゾーン 火口ができる可能性の高い範囲です。
この範囲に必ず火口ができるとは限りません。一度にすべてが火口となるわけではありません。

2次避難ゾーン 噴火しそうなとき、噴火が始まった時**すぐに避難が必要**な範囲を示しています。
噴火した場合に下の3つのどれかに当てはまり、すぐに危険になる範囲です。

- 火口から噴出した石がたくさん落ちてくる範囲(この範囲外にも、まれに10cm未満の小石などが飛んでくることもあります)
- 火砕流が発生した場合に、高温のガスが高速(時速100km以上)で届く範囲
- 溶岩流が流れ始めた場合に、すぐ到達するかもしれない範囲(3時間程度を想定)


3次避難ゾーン 火口位置によっては避難が必要な範囲です。
公的機関から出される避難情報に注意してください。また、避難に人の手が必要な方は早めの避難が必要です。

溶岩が流れ続けた場合に、1日ぐらいで到達するかもしれない範囲をしめています。

噴火によって出来た主な名所

あおきはらじゅかい

①青木ヶ原樹海

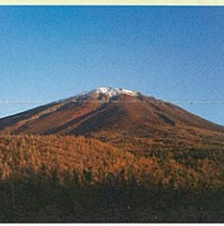


貞観噴火で流れ出した溶岩の上に、約1200年の長い年月をかけて形成された原生林。樹海は東海自然歩道が整備されており、富岳風穴、鳴沢氷穴、精進湖民宿村等の出入り口から、樹海を散策することができる。

お問合せ先:0555-72-3168
(富士河口湖町観光課)

おにわ おくにわ

②御庭・奥庭




御庭は標高2400m付近の森林限界地点。側火山の火口列や丈の低いカラマツ、シャクナゲなどを見ることができる。奥庭には遊歩道が整備されており、自然の庭園のような景観を楽しむことができる。秋の紅葉は絶景で、多くの人が足を運ぶ。

お問合せ先:0555-85-3900
(道の駅なるさわ)
場所:富士山五合目駐車場より徒歩すぐ

ふなつたないじゅけい

③船津胎内樹型



船津胎内樹型は最大約20mの複数本の樹型が複雑に組合わさった珍しい樹型。総延長は約70m。鉄分から溶岩の一部が赤色であり、側壁が人体の肋骨に似ていることから、「胎内」と呼ばれている。国指定天然記念物。

お問合せ先:0555-72-4331
(河口湖フィールドセンター)
営業時間:9:00~17:00

おしのはっかい

④忍野八海



西暦800~802年の富士山の延暦噴火の溶岩により、山中湖と忍野湖ができた。その後、忍野湖は干上がり盆地となり、残った池が忍野八海となった。忍野八海は、富士山に降った雪や雨が富士山内で20年以上も伏流し、清冽な水となって湧き出ている8つの池から構成される。国の天然記念物で、全国名水百選にも選ばれている。

お問合せ先:0555-84-7738
(忍野村役場企画課)



富士山火山ガイドマップ
噴火レベルと避難ゾーン

忍野村

④忍野八海

山中湖村

⑤鷹丸尾溶岩樹型群

山中湖

さらに詳しい情報は

気象庁のホームページ「富士山の噴火警戒レベル」、「噴火警戒レベルの説明」を参照
http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/kaisetsu/level_toha/level_314.htm

富士山火山防災協議会のホームページ「富士山火山防災マップ」を参照
<http://www.bousai.go.jp/fujisan-kyougikai/>

たかまるびょうがんじゅけいぐん

⑤鷹丸尾溶岩樹型群




今から1,000年以上前に富士山北東山腹の側火口から流出した鷹丸尾溶岩流により形成された溶岩樹型群。山中湖花の都公園内の清流の里では、溶岩樹型群を直接観察でき、生成のメカニズムをモニターで学習することができる。

お問合せ先:0555-62-5587
(山中湖花の都公園)
営業時間:9:00~16:30
(4/16~10/15は8:30~17:00)

山梨県土砂災害警戒情報システム

携帯電話やインターネットで「大雨警報・注意報」、「雨量情報」、「土砂災害危険度(予測および現状)」を表示し、どの市町村で土砂災害の危険が高まっているのか、情報を提供しています。

携帯電話からのアクセスはこちら
<http://www3.pref.yamanashi.jp/dosya-m/top/>



発行/山梨県(2012年7月) 「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)及び基礎地図情報を使用した。(承認番号 平23情使、第761号)」

夜間・休日の当番診療所のご案内

当日の当番診療所の確認は

山梨県救急医療情報センター 富士五湖消防本部テレホンガイド
(毎日24時間対応) (毎日24時間対応ガイダンステープ)

055-224-4199 **0555-23-4444**

災害発生! 家族・友人に電話が繋がらないときは・
災害用伝言ダイヤル「171」または 災害用伝言板をご利用ください。